



社協だより かこがわ

2024 May

5

No.283

編集・発行：社会福祉法人
加古川市社会福祉協議会

安心して暮らし続けられる 地域(まち)づくり



加古川市障がい者基幹相談支援センター（市受託事業）では、障害福祉分野を通して“地域共生社会”の実現に取り組んでいます。

誰もが安心して暮らし続けられる地域(まち)づくりに必要な、障害に関する理解や関係機関のつながりを深めるため、専門職や民生委員・児童委員などの支援者が一堂に会する研修会を開催しています。

基幹相談支援センターのその他の事業については6面をご覧ください。



もくじ

令和6年度事業計画・予算概要…………… 2・3
地域の虹…………… 4
ボランティアナビゲーション…………… 5

基幹相談支援センターの紹介…………… 6
日常生活自立支援事業の紹介…………… 7
義援金・善意銀行だより…………… 8

事業計画



加古川市社会福祉協議会では、福祉目標「ささえあい 地域でみまもる まちづくり～地域共生社会の実現を目指して～」を基に、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けられるまちの実現を目指し、事業を展開してまいります。

1 住民主体のお互いさまの地域づくり

生活支援体制整備事業

ささえあいの地域づくりの充実・強化のため、市内中学校区エリアごとに生活支援コーディネーターを配置し、地域ニーズと住民相互のささえあい活動や社会資源(人・物・情報)などの把握を進めます。

把握した地域ニーズに対して、住民主体のささえあい活動や企業、福祉施設が実施する地域貢献活動とのマッチングを進めます。

町内会連合会や地区民生児童委員協議会をはじめ、企業、ボランティア団体などが参画するささえあい協議会と連携し、地域ニーズに対するささえあいのしくみづくりを進めます。

2 認め合い、ささえあいの輪が広がる人づくり

学生のボランティア活動への参加促進

市内学校と連携し、若い世代への福祉学習の推進に取り組めます。学生のボランティア活動へのきっかけづくりや、学生ボランティアの養成を進めます。

関係団体との連携やボランティア情報などの発信強化

災害時等相互協力協定締結団体やこども食堂など、まちづくり・地域活動団体などとの連携を深め、多くの市民がボランティア活動に参加できる体制づくりを進めます。

ボランティアセンター公式ラインアカウントによる情報発信や講座・研修会の開催を通じて、広く市民へのボランティア活動へのきっかけづくりを進めます。



▲高齢者へのスマホ講座ボランティア

3 誰もが安心して相談できる支援ネットワークづくり

相談支援体制の充実

成年後見支援センター事業、日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業、障がい者基幹相談支援センター事業、計画相談支援事業などを実施します。

多様な機関と連携・協働した支援の仕組みづくり

総合相談や貧困対策支援など、既存の制度では対応できない課題に対して、多機関と連携・協働しながら、必要な支援を進めます。

支援にあたっては、寄せられた善意の寄付を活用させていただいているものもあります。

【活用例】障がいのある人への非常用電源等購入費助成事業、食料品等支援整備事業 など

4 社会福祉協議会の機能強化に向けた基盤づくり

組織体制の強化

理事会、評議員会をはじめ、各種委員会の機能を強化するとともに、関係機関との連携を図ります。

財源の確保

会費制度の整備や善意銀行のパンフレットを活用した広報活動、共同募金運動への協力依頼のほか、自主財源の確保に向けた調査や研究をします。

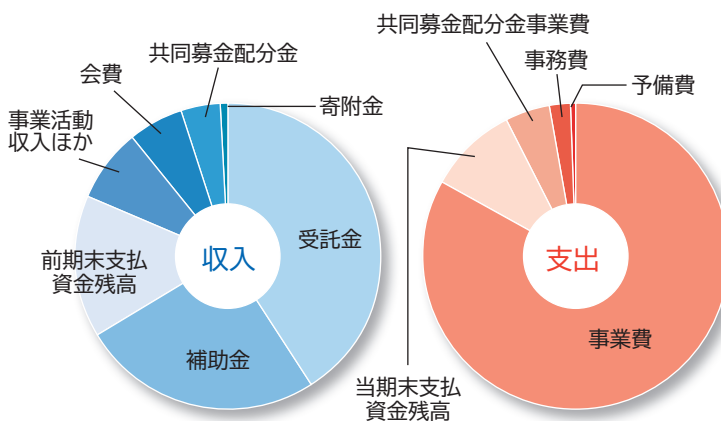
広報力の強化による社協活動のPR

社協だよりの発行や多様な伝達手段を活用し、社協の役割と機能を明確にし、身近で信頼される組織を目指します。

令和6年度

予算概要

予算概要



収入	・受託金	191,497 千円 (41.1%)
	・補助金	117,713 千円 (25.3%)
	・前期末支払資金残高	70,993 千円 (15.2%)
	・事業活動収入ほか	35,183 千円 (7.6%)
	・会費	27,693 千円 (5.9%)
	・共同募金配分金	19,955 千円 (4.3%)
	・寄附金	3,000 千円 (0.6%)
	収入総額	466,034 千円

支出	・事業費	388,172 千円 (83.3%)
	・当期末支払資金残高	43,635 千円 (9.4%)
	・共同募金配分金事業費	21,878 千円 (4.7%)
	・事務費	9,872 千円 (2.1%)
	・予備費	2,477 千円 (0.5%)
	支出総額	466,034 千円

加古川市社協の活動は

皆さまの会費によって支えられています。



社協は、地域の皆さまに支えられた民間の福祉団体です。住民の皆さまと力を合わせ、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを目指し、地域福祉を推進していく役割を担っています。住民主体の福祉活動を実施するため、社協会費へのご協力をお願いしています。加古川市社協では、町内会を通じて1世帯あたり年間300円を集めさせていただいています。

皆さまからの会費は、ふれあいサロン支援事業、ボランティア育成事業、福祉学習などの社協が行う事業のほか、20%は各社協支部(25地区町内会連合会)へ助成し、地域の福祉活動を支える大きな財源となっています。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

問 合 先 加古川市社会福祉協議会 総務係 TEL: 079(424)4318 (代)

地域の虹

ちいきのにじ



VOL.17

市内では、ささえあい協議会をはじめ、地域の実情に応じたさまざまな住民主体の活動が実践されています。何気ない日常の声かけが地域のつながりづくりのきっかけとなり、もしもの時のささえあいにつながります。そんな地域の“お宝”ともいえる各地区の活動をご紹介します。

尾上町



新鮮・おいしい・わくわくがいっぱい

毎月第3日曜日9時より、尾上県民交流広場でボランティアグループ松風会を中心とした地元の団体が、朝市を開催しています。

朝市名物の「ゆでだこ」は、毎回大盛況です。朝市で新鮮野菜を購入した女性は、毎回ここに来るのが楽しみと話されました。

野口町



心も身体もぽっかぽか

坂井わかばクラブでは、廃品回収、町内清掃のほか、いきいき百歳体操、グラウンドゴルフ、カラオケ、食事会など、楽しみが盛りだくさんです。

この日は同クラブ内の福寿クラブによる2カ月に1回のカレーランチの日。みんなで食べるカレーの味は格別です。笑顔あふれる楽しい時間を過ごしました。

東神吉町



待望のつどい場がついに…!!

出河原町内会では、町内アンケートの中でいきいき百歳体操への参加希望が約60人ありました。その声を受けて、令和6年1月から毎週火・水・木曜日に出河原公会堂で開催しています。

いそまさかつ
儀野正克町内会長は「町内の高齢者がつどい、つながり、元気になれる場所になれば」と嬉しそうに話されました。

神野町



歌って心がつながる地域カフェ

自家焙煎カフェ「アルペジオカフェ」では、地域住民や地元福祉施設利用者が参加する“歌声喫茶”を開催しました。オーナーのギターに合わせて、昭和歌謡、童謡・唱歌をみんなで歌いました。

参加していた福祉施設利用者は、手振りを交えて歌い「普段とは別世界のようだ」と喜ばれました。同じ地域に暮らす住民同士、心地よいひと時を過ごしました。

社協には、市内各地区担当の生活支援コーディネーターがいます。地域活動で気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。

問合先：地域福祉推進係 TEL:079(424)4318(代)

ボランティアナビゲーション

No.
114

～ご近助同士のささえあい活動～

ご近所には、福祉制度やサービスでは対応できない“ちょっとしたこと”で困っている人がいます。ボランティアセンターでは、何気ない“ちょっとしたこと”を支援してくれる方を探しています。



遠くへは出かけられないけど、
何か役に立つことをしたい



ボランティアというほどの活動はできないけれど、
人のためになることをしたい

例えば…

- ・お茶を飲みながらおしゃべり相手（見守り）
- ・衣類や季節家電の入れ替え
- ・ゴミ出しついでに隣の分も
- ・庭木の手入れや落ち葉拾い
- ・一緒に買い物
- ・複数人で粗大ゴミの搬出 など

楽しいことは おすそわけ 困ったことは 手分けして 地域みんなで 分かち合い



ふくくん©

隣近所で、手の空いた時間や、何かのついでに
できる人が、できることを、できる範囲で
ご近所同士のささえあい活動をしてみませんか。



かこちゃん©

気になった人や興味を持った人は、ボランティアセンターへご連絡ください。

第2期生
募集！

加古川市学生ボランティア K S V (Kakogawa Student Volunteer)
ボランティア活動や地域貢献活動の大切さを仲間とともに楽しく学びませんか？

期 間：令和6年7月～11月

対 象：加古川市内に在住・在学の高校生

内 容：○初回オリエンテーション(7月下旬)

講義「ボランティアってなんだろう」

○活動プログラム(8月～11月)

こども食堂のお手伝い、障がい者との交流、赤い羽根共同募金活動など

※興味のある活動に参加していただきます。

詳細はボランティアセンターホームページ、LINE公式アカウントをご確認ください。

【問合先】

加古川市ボランティアセンター

(まちづくり・ボランティア推進係)

TEL:079(424)4318(代) FAX:079(425)4711

メール:kakogawa-vc@kakogawa-shakyo.jp



ボランティアセンター
ホームページ



LINE公式アカウント

～ 地域共生社会の実現を目指して ～

加古川市障がい者基幹相談支援センター

加古川市障がい者基幹相談支援センターでは、障害者手帳の有無や障害種別を問わず、本人や家族、支援者などから下記のような相談も受けています。個人情報、相談者の同意の上で適切に取り扱いますので、気軽にご相談ください。

福祉サービスの使い方を
知りたい。

近所に気になる人がいるん
だけれど・・・。

加古川市 障がい者基幹相談支援センター



障がいのある方、家族



地域の住民
民生委員・児童委員



より良い支援を提供する
ためにはどうしたらいい
だろう・・・。

患者さんの退院に向けて
一緒に考えたい。



障がいのある方を支援する事業所



病 院

基幹相談支援センターでは、今後も地域のさまざまな機関と連携し、相談者の悩み事の解決に向けて一緒に考えていきます。

さらに、相談を通して地域の課題をさまざまな機関と共有・検討し、誰もが安心して暮らし続けられる地域(まち)づくりを進めていきます。

【問 合 先】 加古川市障がい者基幹相談支援センター
住所:加古川市加古川町寺家町177-12 (加古川市総合福祉会館内)
TEL:079(424)4358 FAX:079(424)4379
メール:kako-kan@kakogawa-shakyo.jp
【相談日時】 月～金 9:00～17:00(祝日・年末年始を除く)

住み慣れた地域で安心して生活するために

日常生活自立支援事業

社協では、判断能力に不安がある人が自分で福祉サービスを選び利用しながら安心して地域で暮らせるように、福祉サービスの利用を援助する「日常生活自立支援事業」を実施しています。

ヘルパーなどの福祉サービスの
利用手続きがわからない



金融機関でのお金の出し入れ、公共
料金や家賃などの支払いが難しい

対象となる人：自宅やサービス付き高齢者住宅など在宅生活者

高齢や障害により判断能力が低下し、福祉サービスの利用手続きを一人ですることに不安のある方やお金の管理が一人では難しい方など

契約に基づきこんなお手伝いができます

福祉サービスの 利用援助

福祉サービスを利用する際
の手続きをお手伝いします。

日常的な金銭や 預かり物の管理

ふだん使うお金の入出金や
お支払い、通帳や印鑑など
のお預かりをします。

定期的な見守りや 郵便物の確認

定期的な訪問により、生活
の様子を見守ります。また、
郵便物の確認をします。

利用にかかる料金

利 用 料	1,400円(1回あたり)
交 通 費	500円(1回あたり)
預かり料	600円(月額)



かこちゃん©

生活保護受給者は
利用料・交通費はかかりません。
(預かり料のみ)

利用するにはどうしたらいいの？



ふくくん©

まずは、加古川市成年後見支援センター（権利擁護支援係）へご相談ください。専門員がお話をお聞きします。

本人の生活の状況やご希望を聞き取り、お手伝いの内容を決定します。
その後、利用契約を結び、利用が始まります。

【問 合 先】 加古川市成年後見支援センター(権利擁護支援係)
住所:加古川市加古川町寺家町177-12 (加古川市総合福祉会館内)
TEL:079(441)8156 FAX:079(441)8157
メール:kouken@kakogawa-shakyo.jp

【相談日時】 月～金 9:00～17:00(祝日・年末年始を除く)※予約優先

義援金ありがとうございます

義援金 だより



令和6年能登半島地震災害義援金(計22件)

氏名・団体名	金額(円)	氏名・団体名	金額(円)
匿名	1,000	U . N	1,000
匿名	1,000	加古川市立志方中学校 生徒会	85,864
芝田 智敏	10,000	匿名	50,000
チャッピー	10,000	匿名	1,320
都古 武峰	1,107	加古川市立山手中学校 生徒会	49,816
かこがわ市民活動ふれあい広場2023	29,018	別府皿池の未来を考える会	10,000
匿名	50,000	BAN!BAN!SHOWTIME2024	1,047
東飯坂いきいきクラブ	51,300	加古川市立平岡南小学校 児童会	146,003
グランドゴルフチェリークラブ	9,590	加古川市立平岡東小学校 児童会	121,244
加古川市立平岡南中学校 生徒会	131,730	西大野いきいきクラブ	13,614
養田南防災団	10,000	総合福祉会館 募金箱受付	15,174

総計 799,827円

お寄せいただいた義援金は中央共同募金会を通して各被災県共同募金会へ送金されます。
被災地の一日も早い復興をお祈りしますとともに、ご協力いただきました皆さまに心からお礼申し上げます。
令和6年1月5日～3月31日取り扱い分(敬称略)

加古川市共同募金委員会

引き続き、義援金を受け付けていますので、ご協力をお願いいたします。

【問 合 先】加古川市共同募金委員会(事務局：加古川市社会福祉協議会)
TEL:079(424)4318(代) FAX:079(425)4711

善意銀行だより

●預託状況一覧



たくさんの善意をありがとうございました。

(令和6年2月1日～令和6年3月31日取り扱い分) (敬称略)

氏名・団体名	金額	氏名・団体名	金額	氏名・団体名	金額
美乃利シニアクラブ	2,000	大国団地朗友会 グラウンドゴルフ同好会	2,029	植えるネス倶楽部	10,000
生活協同組合コープこうべ 神吉コープ委員会	5,000	東加古川公民館あずま野 旧4年10班	5,772	志方民生児童委員協議会	13,000
チャッピー	2,000	JA兵庫南農協しかた手芸	3,608	T . ヒロシ	1,000
川柳ニューサロン	3,000	匿名	1,000	匿名	1,500
加古川ソムリエチーム かこソム	218,314	歌の旅	3,980	加古川ビデオサークル Easy	45,211
U . N	3,000	川柳ニューサロン	3,000	匿名	372
K . U	1,500	U . N	3,000	匿名	938

〈小 計〉(21件) 329,224円 〈令和5年度累計〉(133件) 3,788,209円

加古川市
善意銀行

社会福祉法人 加古川市社会福祉協議会

〒675-8577 加古川市加古川町寺家町177-12(加古川市総合福祉会館内)
TEL:079(424)4318(代) FAX:079(425)4711



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

■住民基本台帳人口 258,254 人(男性 126,393 人 / 女性 131,861 人)
■年少人口(14歳まで) 30,899 人(男性 15,946 人 / 女性 14,953 人)
■高齢者人口(65歳以上) 74,238 人(男性 32,645 人 / 女性 41,593 人)
■高 齢 化 率 28.75 % (令和6.3.1現在)